

一般講演において各賞の候補者を選考する部門と選考方法など

部門	賞名	選考方法	選考基準
機械材料・ 材料加工部門	部門一般表彰 (優秀講演論文部門)	各セッションにおいて3名の 審査員により評価を行って選 考する。	学術・技術の進歩発展に寄与し、 特に優秀と認められる論文の著者 を対象とする。
	部門一般表彰 (奨励講演論文部門)		学術・技術の進歩発展に寄与し、 特に優秀と認められる論文の著者 を対象とする。ただし、講演登壇者 (2018年4月1日現在において32歳 以下の者)とする。
	部門一般表彰 (新技術開発部門)		新技術、新製品の開発者中、工業 技術の進歩発展に特に貢献した者 を対象とする。
流体工学部門	若手優秀講演フェロー賞	書類審査による一次審査を 行ったのちに、講演発表を各 セッション4名の審査委員に よって評価を行い選考する。	本会がフェロー寄付金に基づき、 本会講演会において優れた講演を 行った会員に対して「若手優秀講 演フェロー賞」として顕彰すること によって若者に自信と誇りを与え、 本会が若手の専門家育成を支援し、 もって科学技術創造立国のため の人材育成に貢献することを目的 とする。
	部門優秀講演表彰	書類審査による一次審査を 行ったのちに、講演発表を各 セッション4名の審査委員に よって評価を行い選考する。	流体工学部門の活性化を図るため、 日本機械学会流体工学一般 表彰を設ける。一般表彰の1カテ ゴリーである優秀講演表彰は、部門 が主催する講演会において優れた 発表を行った個人に対して行う。
熱工学部門	若手優秀講演フェロー賞	各セッションにおいて3名の 審査員により評価を行って選 考する。	講演者が、(ア)会員であること(学 生員を含む)、(イ)2018年4月1日 現在の年齢が26歳未満であることを 評価の対象とする。なお、過去に 若手優秀講演フェロー賞を受賞し た者は評価の対象としない。
エンジンシステム 部門	ベストプレゼンテーション表彰	発表時に35歳以下の会員に よる講演発表を対象とし、会 場審査委員の採点結果をも とに決定する。	口頭発表の質、映像資料の質、お よび論文の質をそれぞれ評価、集 計して、採点結果とする。
	若手優秀講演フェロー賞	翌年度の4月1日に26歳未満 の会員による講演発表を対 象とし、会場審査委員の採 点結果をもとに決定する。	
動力エネルギー システム部門	優秀講演表彰	発表内容・技術等に対して複 数の審査員により評価する。	部門賞委員会にて、審査員の評価 資料に基づき審査
	若手優秀講演フェロー賞	発表内容・技術等に対して複 数の審査員により評価する。	部門賞委員会にて、審査員の評価 資料に基づき審査

一般講演において各賞の候補者を選考する部門と選考方法など

部門	賞名	選考方法	選考基準
機素潤滑設計部門	卒業研究コンテスト 最優秀発表賞	各セッション4名の審査員が評価しポイント化する。審査委員会を開催し、ポイントを勘案して表彰対象者を決定する。	全講演数の50%程度を表彰対象とする。
	卒業研究コンテスト 優秀発表賞	各セッション4名の審査員が評価しポイント化する。審査委員会を開催し、ポイントを勘案して表彰対象者を決定する。	
	優秀講演賞	当該セッションの座長及び部門内の委員会に所属する委員により推薦する。	合わせて概ね4件程度を選考する。
	奨励講演賞	当該セッションの座長及び部門内の委員会に所属する委員により推薦する。	
	若手優秀講演フェロー賞	当該セッションの座長及び部門内の委員会に所属する委員により推薦する。	「日本機械学会フェロー賞に関する規定」に準拠する。
ロボティクス・メカトロニクス部門	若手優秀講演フェロー賞	当該セッションの座長及び他1名の審査委員により推薦を行い、部門の表彰委員会にて選考を行う。	「日本機械学会フェロー賞に関する規定」に準拠する。
情報・知能・精密機器部門	優秀講演論文賞	当該年(1月～12月)に開催された本部門が企画主催する講演会及びこれに準ずる講演会において発表された本部門関連分野の講演論文中、技術進歩への寄与、内容の新規性及び社会的インパクトが特に顕著に認められる論文の発表者に授与する。	
	優秀講演奨励賞	当該年(1月～12月)に開催された本部門が企画主催する講演会及びこれに準ずる講演会において発表された本部門関連分野の講演論文中、技術の発展性が特に顕著に期待される論文の発表者で、発表時に30才未満のものに授与する。	
	ベストプレゼンテーション表彰	当該年(1月～12月)に開催された本部門が企画主催する講演会及びこれに準ずる講演会において発表され、聴衆が理解しやすくかつ聴衆へのアピールが特に顕著に認められたプレゼンテーションの発表者を表彰する。	
産業・化学機械と安全部門	部門表彰(論文表彰)	聴講者3名以上の投票を基に、当該発表会に出席部門運営委員から選んだ表彰選考小委員会で決定する。	優秀な講演を行った者若干名(左記投票における上位者)。
	若手優秀講演フェロー賞	聴講者の投票の最上位者で、選考基準の年齢を満たす者	論文表彰の投票で最上位者1名(当該年度4月1日現在で26才未満の者に限る)
宇宙工学部門	若手優秀講演フェロー賞	各セッション座長を含む複数の審査員により対象発表を評価し、最も合計点の高い者を選出する。	発表論文の共著者で且つ登壇し発表した者で、2018年4月1日現在において26歳未満の会員を対象とする。対象発表の独創性・新規性・有益性を評価するとともに、発表者の貢献度や理解度、論文や発表の完成度を評価する。
技術と社会部門	優秀講演論文表彰	受賞、表彰候補者の推薦は、本部門の運営委員および第2登録までの部門登録者の自薦または他薦による。	当該年度を含め3年以内に開催された、本部門が企画した講演会等において発表された講演論文であって、技術と社会との調和のとれた発展に寄与するものと期待される論文の発表者を表彰する。当該年度の表彰件数は、原則として1件とする。

一般講演において各賞の候補者を選考する部門と選考方法など

部門	賞名	選考方法	選考基準
マイクロ・ナノ 工学部門	若手優秀講演フェロー賞	講演発表と講演論文により 選考します。	2018年4月1日現在, 26歳未満の 学会会員
	部門 若手優秀講演表彰		2018年4月1日現在, 32歳以下の 学会会員
	優秀講演論文表彰		全ての発表論文(連名者全員での 受賞. 年齢制限なし.)